

■孤独と自由■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 476 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

476 目次

- 1. ご挨拶とお誘い
- 2. まつむら塾より
- 3. ブログより：孤独と自由
- 4. 今週の動向+今後の予定
- 5. アクセスポイント：問い合わせ先
- 6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

5/24(金)大田区東矢口への引っ越しは無事完了し、新たな街での暮らしがスタートしました。

今後は、「ふきの庭プロジェクト事務局」として、シェアハウスとしての活用などに取り組みます。

<http://fuki.land-resource.org/>

当面の間、火木土を笑恵館活動日としますので、月水金日はいつでも蒲田に遊びに来てください。

.

今週のお誘いは

05/28(火)20-21 時、どなたでも参加できる「日本土地資源協会の定例会議」を笑恵館+zoom で開催します。

06/01(土)10-17 時、笑恵館で開催する「未来の家族デイ」は、笑恵館建替え PJT の説明会を兼ねています。

06/02(日)、03(月)は、終日ふきの庭（蒲田）にありますので、シェアハウス、村づくりなどに興味ある方は是非ともお越しください。

それでは今週も、どうぞよろしくお願いいいたします。

.....

2. まつむら塾より（特に水曜オンライン講座募集中）

現在開催中の講座は下記の通り（1 か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
ガイダンス&集中補講	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	ガイダンス：無料
	随時開催、受付中	応相談	集中補講：3,300 円/回

実現学（火朝教室）	05/28（火）15-17時・B45.問題と答え	笑恵館	3,300円/回
実現学（水夜教室）	05/29（水）20-22時・B33.地域と格差 06/05（水）20-22時・B34.地域と情報 06/12（水）20-22時・B35.地域と世界 06/19（水）20-22時・B41.ヒトの区別	zoom	3,300円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

下記書店にて販売中。

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：孤独と自由

まつむら塾実現学は、久しぶりに最終回の講義を行う。

テーマはもちろん「実現」について、ただ描くだけで終わらせない「実現するための夢」の描き方について考える。

そもそも「実現」とは「夢を現実化すること」を指し。夢が無くても生じる現実を「まぐれ（偶然）」として区別する。

従って、ここでの「夢」は「実現に欠かせない夢」であり、「実現できる夢」と考えてもいい。

もっと端的に言うならば、「実現した状態をあらかじめ思い描き説明すること」と言えるだろう。

自分の思い描く夢をなぜ説明しなければならないのかと、あなたは疑問に思うかもしれないが、説明相手は自分自身なのでご安心を。

・

さて、「実現した状態をあらかじめ思い描くこと」は、果たして可能だろうか。

もちろんできるに越したことはないが、できないからこそ困っているのが現実だ。

だが、そこで諦めないのがまつむら塾、早速分析を開始しよう。

まず、「実現の状態」には「あらかじめ思い描けることとそうでないことが有る」と仮定する。

それは例えば何なのか、具体例をいくつか考えてみたい。

まず、自分のことなら想像できるが、他人のことになると難しい。

物や空間の様子について、大まかには分かるが詳細には自信がない。

これまでのことならはっきり分かるがこれからのことはぼんやりとして分からない。

・

こうして分かることと分からないことを列挙してみると、当たり前の答えが返ってくる。

相手の反応や、空間の詳細、そして未来については行動してみなければ分からない。

例えば、サッカーでゴールを決め得点を得ることをどんなに具体的に思い描いても、その通り実現するかどうか分からない。

もしも思い描いたイメージと違う形で得点できたとしたら、それはまぐれと言わなければならないのだろうか。

いや、そんなはずはない、ゴールを目指したパスやシュートがゴールを生めば、それは実現と言って良いはずだ。

つまり、「実現のイメージ」とはそのプロセスの正確さや精密さでなく、到達点の具体性こそを求めている。だとすると、そのプロセスには何の制約もないのだろうか。

・
実現というゴールへのプロセスを手段という。

「実現のためには手段を選ばない」とは、16世紀イタリアの政治思想家マキャベリの「君主論」にある言葉「たとえその行為が非難されるようなものでも、もたらした結果さえよければ、それでよいのである」などにより、彼の思想を端的に表した言葉として俗に用いられるが、僕はあくまで「それでよい」を論じた言葉であることに着目したい。

「それでよい」の「よい」は、善悪の善でなく、許される自由を意味している。
個人が目指す実現は「何かをすること」だけでなく「何かをしないこと」も含まれる。
その「何か」こそが手段であり、その選択は自由であるはずだ。

・
という訳で、「実現のイメージ」とは「到達点（目的）」と「プロセス（方法）」の2つで描くことが出来そう。自分が何かを実現したいなら、この二つを明確にすることで、他人の評価から解放されるだろう。

たとえ「他人からの評価」を目的としても、それは「他人から評価されていると自分が感じられる状態」のことであり、自分の到達点の明確化に他ならない。

僕たちは皆、どこまでも孤独なこと…こそを共有したいと、今あらためて思う。
互いに孤独な自由であることを知り合えば、僕たちは寂しくない、そんな気がする。

<https://nanoni.co.jp/20240527-2/>

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 05/28 笑恵館作業日

- 会議×：10-11時 世田谷児童相談所（梅丘）
- 講義○：17-19時 まつむら塾実現学_火朝（笑恵館）
- 会議○：20-21時 LR 定例会議_4火（笑恵館+zoom）

(水) 05/29 ふきの庭作業日

- 会議○：10-12時 HFA 能登 PJT 会議（zoom）
- 講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜（zoom）

(木) 05/30 笑恵館作業日

- 会議○：15-16時 三宿 420 商店会_年次総会（三宿）
- 会議○：19-21時 八島花文化財団評議員会（京島）

(金) 05/31 ふきの庭作業日（日楽庵宿泊）

- 交流×：18-20時 入居者歓迎会（日楽庵）

(土) 06/01 笑恵館作業日

- 交流◎：10-17時 未来の家族デイ_土（笑恵館）

(日) 06/02 ふきの庭作業日

(月) 06/03 ふきの庭作業日

■今後の予定

- 06/05 講義○ : 20-22 時 まつむら塾実現学_水夜 (zoom)
- 06/08 交流◎ : 10-17 時 未来の家族デイ_土 (笑恵館)
- 06/09 交流○ : 10-14 時 名栗の森 OSC 例会_4 日 (飯能)
- 06/11 会議○ : 20-21 時 LR 定例会議_2 火 (笑恵館+zoom)
- 06/13 会議◎ : 17-19 時 笑恵館運営会議_2 木 (笑恵館)
- 06/20 交流◎ : 13-18 時 なるほどデイ_3 木 (笑恵館)
- 06/20 交流◎ : 18-20 時 持ち寄り食事会_3 木 (笑恵館)
- 06/25 会議○ : 20-21 時 LR 定例会議_4 火 (笑恵館+zoom)
- 06/27 交流◎ : 10-12 時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)
- 06/27 会議◎ : 17-19 時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)
- 06/27 交流◎ : 19-21 時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅 (ふきの庭 PJT)

〒146-0094 東京都大田区東矢口 1-10-8

拠点 (火木土)

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体 :

株式会社なのに (取締役・平社員)

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会 (代表理事)

<http://land-resource.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>